取扱説明書・保証書

販売元/保証者 シチズン時計株式会社 本社 〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12

AEC08 (3)

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。 ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いくださいます ようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書は大切に保管し、必要に応じ てご覧ください。

機種番号の見かた

時計の裏ぶたに、アルファベットを含む4ケタと6ケタ以上からなる番号 が刻印されています。(右図) この番号を「側番号」といいます。側 番号の先頭の4ケタが機種番号にな



刻印の位置の例

右の例では「△△△△」が機種番 号です。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、 必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

安全にお使いいただくために

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度 を、次の表示で区分し、説明しています。

<u>/</u>| 危険 |

の表示の欄は 「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。

⚠ 警告

の表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性 が想定される」内容です。

の表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害 **注意** のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。 (下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」



このような絵表示は、してはいけない 「禁止」内容です。

で使用になる前に

保護シールについて 時計のガラス部分や金属部分(裏ぶた、バンド、 中留め)にシールが貼られているときは、ご使用の前に必ずはがしてください。シールのすき 間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金 属の腐食の原因となる場合があります。

バンド調整について

お客様ご自身で時計のバンド(金属やゴム)の 長さを調整しないでください。時計が落下した 調整時にケガをする怖れがあります(製品 にバンド調整用の道具が付属している場合は除 バンドの調整は、お買い上げ店または、 弊社お問い合わせ窓口にて承っております。そ の他のお店では有料もしくは取り扱っていない 場合があります。

特殊な構造のりゅうずについて

モデルによっては、誤操作を防ぐため、次のよ うな構造のりゅうずの場合があります。

ねじロックりゅうずの使い方

時計を操作するときは、ロックを解除してくだ

	ロックを解除する	再びロックする
ねじ ロック りゅうず	りゅうずが飛び出 すまで、左に回す	りゅうずを押し みながら右に回し しっかり締める
		500

充電について

ださい。

この時計は、雷気エネルギーを蓄える一次雷池 を内蔵しています。文字板に直射日光や蛍光灯 などの光を当てることにより、充電できます。 時計を外したら、太陽光の当たる窓際などの明 るい場所に置き、こまめに充電してください。 図のように文字板が光に当たるように置いて充電 すると、比較的効率よく充電する事ができます。 時計を快適にお使いいただくために、次のことを 行ってください。

- ・月に一度は長時間直射日光に当てて、5~6 時間充電してください。



- ・衣服などで時計が隠れて光に当たらない。 と、十分に充電できないのでご注意くだ
- ・高温下(約60℃以上)での充電はおやめ

箇品の特長

ソーラーテック

太陽などの光を電気エネルギーに変えて、時計 を動かす機能です。充電が完了すると、約6カ 月間、時刻を刻み続けます。

充電警告機能

秒針が2 秒毎に進ん で、充電不足をお知ら が2 秒毎に進みはじめ たら、太陽などの光を 当てて、十分に充電し





約4日以上、時計に光が当た りないと、時計は停止してしま いたす

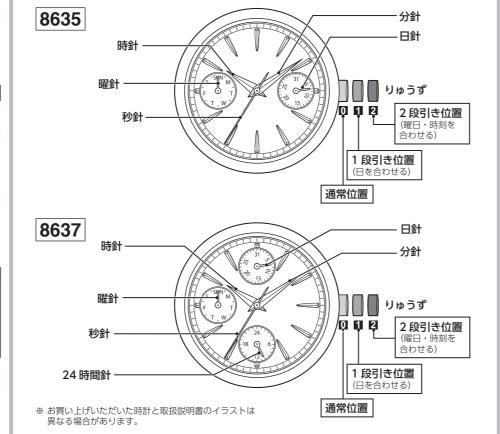
クイックスタート機能

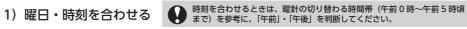
時計が停止した状態で光を当てると、すぐに動 き出す機能です。



時計が動きはじめた後も、大 陽光などを当てて十分に充電し てください。充電後は時刻を合 わせ直してご使用ください。

各部の名称





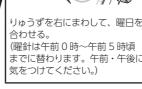
・曜針は、時針・分針に連動して進むため、曜日を合わせた後、時刻を合わせてください。

・24 時間針は時針・分針に連動して進みます (8637 のみ)。

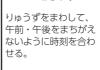


位置にする。











0++

※より正確な針合わせをする場合、分針を正しい時刻より4~5分進めてから逆に戻して合わせてください。

◆ 環境ごとの充電時間の目安

連続して照射した場合の数値です。目安としてご利用ください。

環境	明るさ (lx、ルクス)	充電時間 (約)		
		通常に動く状態を1日保つ	時計が停止してから 通常に動き出すまで	時計が停止してから 充電完了まで
屋外 (晴天)	100,000	2分	50分	13 時間
屋外 (曇天)	10,000	10分	5 時間	35 時間
30W 蛍光灯の20cm下	3,000	35分	17 時間	120 時間
屋内照明	500	3.5 時間	120 時間	800 時間

2) 日を合わせる

・時計が午後9時~午前1時を指しているときは、日の修正を行わないでください。 この時間帯に修正を行うと、翌日になっても日が変わらない場合があります。

・日は31日周期です。3月、5月、7月、10月、12月の月初めには日を修正してください。







お取り扱いにあたって

《時計は常に充電を心がけてお使いください》

- 日常長袖などを着用していると、時計が隠れて光に当 たらないため、充電不足になりやすいのでご注意くだ
- 時計を外したときも、できるだけ明るい場所に置くよ に心がけると、時計は常に正しく動き続けます。

<u> 注意</u> 充電上の注意

- ・充電の際に時計が高温になると、故障の原因となりますので高温(約60℃以上)での充電は避けてください。
 - , 白熱灯、ハロゲンランプなど、高温になりやすい場所で
- ※ 白熱灯で充電するときは、必ず 50cm 以上離して時計が
- 高温にならないように注意して充電してください。 車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電
- 《二次電池の交換について》
 ・この時計に使われている二次電池は充電を繰り返し行えるため、従来の一次電池のように定期的な電池交換の必要はあり

・時計の文字板および裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下表を参照して正くご使用ください。(1bar は約1 気圧に相当します)

WATER RESIST (ANT) ×× bar は W.R. ×× bar と表示

している場合があります。 非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。

仕様

非防水

3 気圧防水

5 気圧防水

水がかかる 程度の使用。 (洗顔、雨など)

X

日常生活用防水時計(3気圧防水)は、洗顔などには使用

⚠ 警告 防水性能について

できますが、水中での使用はできません。

WATER RESIST

WATER RESIST

(ANT) 5 bar

⚠ 注意 人への危害を防ぐために

WATER RESIST 10 気圧防水

幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あら

かじめ時計を外すなど十分ご注意ください。 ・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけ

サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがある

バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐

時計をしたまま就寝しないでください。思わぬけがやかぶれ

名称

非防水時計

日常生活用 防水時計

強化防水時計

ません。 ただし、長期間使用されますと、歯車の汚れ、油切れなどによ り電流消費が大きくなり二次電池の容量が早くなくなります。 定期的な分解掃除(有料)をおすすめします。

↑ 警告 二次電池の取り扱いについて

- ・お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。 やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため、
- 幼児の手の届かない所に保管してください。 万一、二次電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談し て治療を受けてください。
- 一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の 原因となりますので、ゴミ回収を行っている市町村の指示に 従ってください。

★警告 指定の二次電池以外は使わないでください

この時計に使われている二次電池以外の電池は、絶対に を明しないでいる一へ電池がかっている。 使用しないでください。他の種類の電池を組み込んでも 時計は作動しない構造になっていますが、無理に銀電池 など、他の種類の電池を使い、万一充電されると過充電 となり電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける 危険があります。二次電池交換の際は、必ず指定の二次 雷池をご使用ください。

・日常生活用強化防水時計(5 気圧防水)は、水泳などには 使用できますが、素潜り(スキンダイビング)やスキューバ

日常生活用強化防水時計 (10/20 気圧防水) は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽

潜水に使用。

X

X

X

X

・極端な高温 / 低温の環境下では、時計が停止したり、機能 が低下する場合があります。

· アナログ式クオーツ時計は、磁石を利用した「ステップモー ター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーター の動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があ ります。磁気の強い健康器具(磁気ネックレス・磁気健康腹

巻など)、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。

外装・バンドなどの損傷だけでなく機能、性能に異常を生じ

クオーツ時計に使われているICは、静電気に弱い性質を 持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しな い場合がありますので、ご注意ください。

化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤およびそれらを含有するもの(ガソリン・

床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください

X

X

X

X

潜水などには使用できません。

和潜水には使用できません。

使田.

X

X

X

水仕事や 一般水泳に 使用。

X

X

 \bigcirc

《温度について》

《磁気について》

《ショックについて》

る場合があります。

《化学薬品・ガス・水銀について》

《静雷気について》

<ご転居・ご贈答品の場合>

<修理可能期間について>

み有効です。

保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用 の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられな い場合には、弊社お問合せ窓口へご相談ください。

正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、

保証書に従い、無料修理いたします。保証書は日本国内の

当社は時計の機能を維持するための修理用部品を、通

常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・

ガラス・文字板・針・りゅうず・プッシュボタン・バンド

などの外装部品には、外観の異なる代替部品を使用さ

せていただく場合がありますので、予めご了承ください。

当社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。た

だし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なりま

す。修理の可否については、現品ご持参の上販売店で

ご相談ください。 なお、長期間のご使用による精度の劣

化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があ

<修理用部品の保有期間について>

<定期点検(有償)について>

・防水性能について

防水時計の防水性能は経年劣化しますので、安全に 永くご使用いただくために $2\sim3$ 年に一度防水検査を行なっていただくことをお勧めします。防水性能を 維持するためには、部品の交換が必要ですので、パッ キングなどの交換をご依頼ください。

• 分解掃除(内装修理)について

腕時計を永くご愛用いただくには分解掃除 (内装修理) が必要です。歯車などの部品は永くご使用いただくこ とにより磨耗してしまいますが、これを抑えるために 潤滑油を使用しております。しかし経年劣化により潤 滑油の汚れなどで部品の磨耗が進み、故障に至ること があります。目安として、5 年に一度の分解掃除のご 依頼をお勧めします。

<その他お問い合わせについて>

保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い 上げ店または弊社お問合せ窓口へご相談ください。

<u>↑</u> 注意 使用上の注意

ため絶対に使用しないでください

れがありますのでご注意ください

を引き起こす恐れがあります。

がや事故防止のため、十分ご注意ください。

- りゅうずは常に押し込んだ状態(通常位置)でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定され
- ているか確認してください。
- ているが確認してくたさい。 ・水分のついたままりゅうず操作をしないでください。時計内 部に水分が入り防水不良となる場合があります。 ・万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にクモリ が発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い 上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼
- ・時計の防水性能が高い場合でも、次のことにご注意ください。 海水に浸したときは、真水で洗い乾いた布で良くふきとる。 水道水を蛇口から直接時計にかけない。
- ・ 八油杯。 加口の直接で利用している。 人沿するときは時計をはずす。 時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。 時計内部の圧力が高まり、部品 (ガラス、りゅうず、ブッシュボタンなど) が外れる危険があります。

<u>注意</u> 携帯時の注意

《バンドについて》

してください。

- 皮革バンドやウレタンバンド (ゴムバンド) は、汗や汚れに より劣化します。定期的な交換を行ってください。 ・皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。(脱色、接着はがれ)また、かぶれの
- 原因にもなります。 皮革バンドの時計は防水時計であっても、水を使うときは時
- 計を外すことをおすすめします。
- 計を外すことをおすすのします。 ・バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。 ・ウレタンバンド(ゴムバンド)は、衣類等の染料や汚れが付 着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの(衣 類、バッグ等)と一緒に使用する場合はご注意ください。また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。 弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取り替えください。
- ・以下の場合は、速やかにパンドの調整・修理をご依頼ください。 ・ 腐食により、パンドに異常が認められたとき ・ パンドのピンが飛び出しているとき ・ お客様ご自身で時計のパンド(金属やゴム)の長さを調整し
- ないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする怖れがあります(製品にバンド調整用の道具が付属している場 合は除く)。バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お 問い合わせ窓口にて承っております。その他のお店では有料 もしくは取り扱っていない場合があります。

マニキュア・クレゾール・トイノ用洗剤・接着剤・機水剤など) が時間に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場 らがあります。薬品類には十分注意してください。また、体温 計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バ ンド等が変色することがありますのでご注意ください。 《保護シールについて》

・時計のガラス部分や金属部分(裏ぶた、バンド、中留め)に シールが貼られているときは、ご使用の前に必ずはがしてく ださい。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のか ぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

⚠ 注意 時計は常に清潔に

りゅうずやプッシュボタンを長期間動かさないままにしてい ると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作できなくなる 事がありますので、ときどきりゅうずを空回りさせたり、ブ シュボタンを押してください。また、ゴミ、汚れを落として

- ください。 ケースやバンドは、肌着類と同様に直接肌に接しています。 金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類 の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用く
- たさい。 ケースやバンドは直接肌に接しています。ケースやバンドに 発生したサビ、汚れ、付着した汗、または金属、皮革アレル ギーなどにより皮膚にかゆみ・かぶれを生じる場合がありま す。異常を感じたらすぐに使用を中止して医師に相談してく
- 汗や汚れが付着した場合は、全屋材質のバンドやケースは ます。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

時計のお手入れ方法

- ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き
- 取ってください。
 ・金属バンド・プラスチックバンド・ウレタンバンド (ゴムバンド) は水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで除去してください。
- 皮革バンドは乾いた布などで拭いて汚れを除去してください 時計を長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

夜光付き時計の場合は

時計の文字板や針には、放射性物質などの有害物質を一切

187日でれています。 この塗料は太陽光や室内照明(白熱灯を除く)などの光を 蓄え、暗い所で発光します。 ・蓄えた光を放出させるため、時間の経過とともに少しず

- 異が生じます。
- のでご注意ください。

光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合があります